

久留米市雇用優良事業所表彰

高齢者・障害者の積極的雇用、仕事と家庭の両立支援、女性労働者の活躍推進などを積極的に行っている市内事業所を表彰することにより、地域の雇用促進・安定に資することを目的とし、昭和53年から実施しています。平成25年度の表彰事業所は4事業所です。

高齢者雇用 優良事業所

医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院

- 業種／病院
- 常用労働者／254人(男性97人、女性157人)
- 所在地／久留米市藤山町1730

〈取り組み内容〉

- 高齢者雇用率6%以上を2年以上継続して達成
平成25年高齢者28人、高齢者雇用率:11%、平成24年高齢者24人、高齢者雇用率:9.8%
- 平成10年から定年を65歳に引き上げ

豊富な人生経験を生かせる職場

のぞえ総合心療病院では、65歳の定年を過ぎても、本人が希望すれば雇用を継続することができます。65歳以上のスタッフも7人雇用されており、元気に活躍しています。

これまで何人もの補助看護師を育て、スタッフの中でも最高齢の補助看護師の田中幸子さんは73歳。現在も、病棟患者さんの入浴介護や身の回りの世話などに意欲的に取り組んでいます。「仕事を通して、患者さんとの出会いや若いスタッフの頑張る姿に刺激を受けています。毎日、楽しく仕事ができます」と笑顔で話しています。

訪問看護師の濱武カズコさんは、「社会のために役立っていることが実感できて、毎日が充実しています」と働くことの喜びを語りました。また、同じく訪問看護師の堀久美子さんは、「仲間にも恵まれ、若いスタッフから元気をもらっています」と感謝の気持ちで働いています。

副看護部長の野田文子さんは、「高齢スタッフは、若いスタッフのように機敏に動くことはできなくても、違った視点で見ることができ、大らかに患者さんに接しています。患者さんからはお母さんのように頼りにされています」と高く評価しています。ここでは、高齢スタッフの豊富な人生経験が生かされています。



ほりかわ こうへい
理事長 堀川 公平さん



左から
田中幸子さん(73歳)
濱武カズコさん(65歳)
堀久美子さん(66歳)



のぞえ総合診療病院外観。



大きなシンボルツリーの
カフェでは、患者さんと
スタッフが一緒に
昼食をとります。

障害者雇用 優良事業所

〈取り組み内容〉

- 障害者の雇用の促進に関する法律に基づく
障害者雇用率を達成
平成25年6月時点の障害者雇用率:2.82%
平成24年6月時点の障害者雇用率:2.31%
障害者6人(身体障害者4人、精神障害者2人)雇用

障害者の良いところを生かして

「スタッフも患者も家族も隣人も地域社会も施設も庭も木も、全ての資源を治療のために」という理念のもと、草花・自然が豊かで風薫る丘の上に立てられたのぞえ総合心療病院は、関連施設である障害者地域活動センター「のぞえの杜」と共に、障害者の就労を受け入れています。堀川公平理事長は、「障害のある人に健常者と同じものを求めてはいけません。彼らは、結果主義の現代に失われがちな情緒的なものを教えてくれます。彼らが一日を大切にしている姿は、自分の生活、生き方を見直すきっかけとなり、さまざまな刺激になります」と、障害者雇用への思いを語ります。

同病院では、障害者が仕事に定着しやすいように面談を行うなどケアするとともに、スタッフ全員がジョブコーチとしての役割を果たすことで、働きやすい職場を実現しています。

重度障害者で生活相談員に従事する佐々木崇さんは、「困難なところを配慮してくれる上司のお陰で、楽しく働いています」と働くことができる喜びを話します。同じく、当事者で生活相談員の古賀敬二さんは、「働くことで生活にリズムができ、仲間と過ごす楽しさで気持ちが穏やかになりました。地域の人から『お疲れ様』という言葉聞くこととてもうれしいです」と仕事のやり甲斐を語ります。上司でセンター長の松下航さんは、「二人とも当事者目線で相談者にアドバイスすることができ、スピードや効率とは異なる素晴らしいところをたくさん持っています」と障害者の良さを見つめることの大切さを話します。



「のぞえの杜」のメンバーで地域の清掃活動をしています。



左から
松下航さん
佐々木崇さん
古賀敬二さん